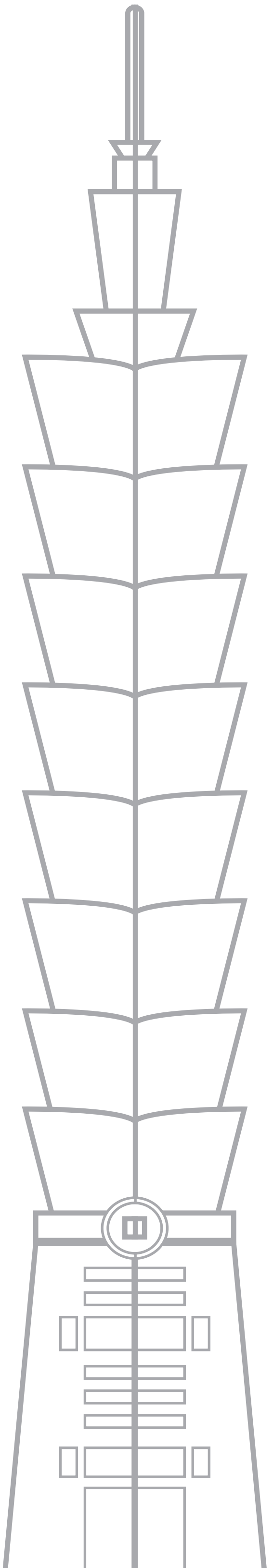
台北

TAIPEI

アジアへの窓口



目錄

CHAPTER 1

アジアパシフィックの中心都市

CHAPTER 2

地理的優勢でビジネスチャンス

03 / 世界市場へアクセス
04 / 台湾各地への交通の便利さ
05 / 陸海空、便利な交通網
07 / 高速物流の競争力が大躍進
07 / 国際的運輸業者の台湾進出

CHAPTER 3

知識の集積と優秀な人材

08 / 整った人材育成環境
10 / スペシャリストの集まる街台北
10 / ファストビジネスマッチング

CHAPTER 4

豊かな産業群

12 / 台北科学技術ベルト
13 / 南港バイオテクノロジークラスター
14 / 北投士林サイエンスパーク
15 / イノベーション産業基地
16 / 世界最強のサプライチェーン
17 / イノベーションクラスター
18 / 世界とリンクした国際都市

CHAPTER 5

安心で便利な居住環境

23/ 人こそ本質 変わらぬ風情
24 / 便利な生活 友好的で安全
27 / 余暇とレジャー 魅力ある生活

CHAPTER 6

専門サービス積極的な協力体制

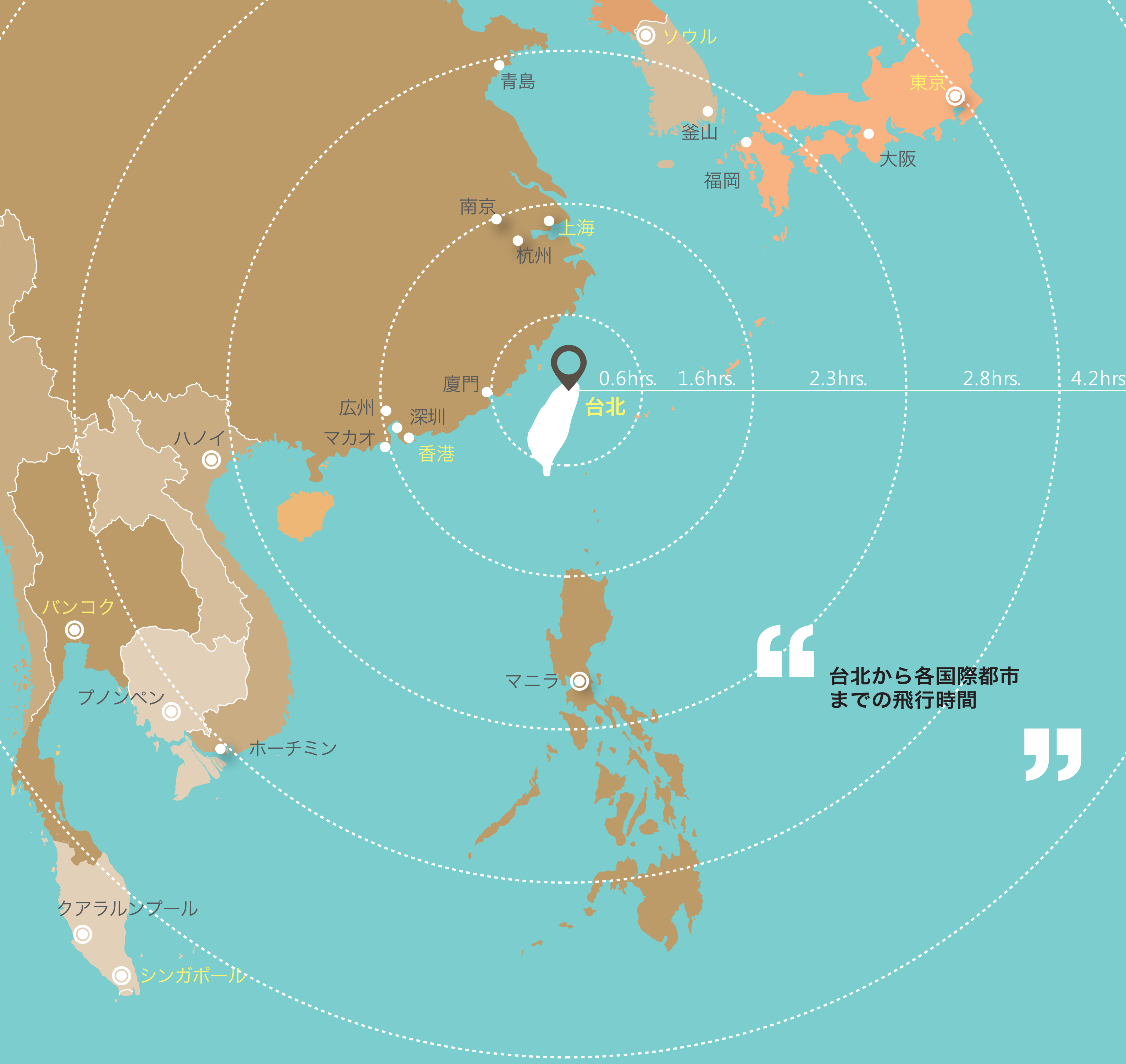
31 / 台北市投資サービス事務所
31 / 産業発展奨励補助事務所
31 / StartUP@Taipei 創業サービス事務所

CHAPTER 1

アジアパシフィックの中心都市

アジアは世界の中心となりつつあります。2030年、世界人口に対するアジアの人口比は53%に達し、同GDPも50%にまで成長する見込みです。台北は、中国市場に進出するための最良の前線基地であるだけでなく、日本や韓国、または東南アジア各国とも密接な貿易を行うことができる環境が整っています。今こそ台湾からアジアへ羽ばたいてみませんか?

台北には、良好な創業・投資環境および優秀な人材、政策・法令、生活・消費水準、創業環境とそれを後押しする空気、サプライチェーン、知的財産権の保護など、投資に関する6つのアドバンテージがあります。台湾における著名経済誌である『遠見』がまとめた2016年地方自治体競争力調査によると、台北市は経済、教育、環境、医療、財政などの分野において1位を獲得、総合でも昨年に引き続き第1位となりました。このことからも、台北がビジネス投資に向いた都市であることが分かります。台北は自由で創意あふれる経済環境にあふれています。世界中の皆さんの創意あふれる投資を歓迎します。



CHAPTER 2

地理的優勢でビジネスチャンス

台湾の政治、経済、文化、交通の中心地である台北は、中心的な産業群、ハードウェアとソフトウェアの統合能力に関してはアジアの主要都市を大きく凌駕しています。また、国際的大企業が林立しているだけでなく、中小企業の創業も盛んに行われています。台北の地理的アドバンテージが、台北の競争力を日に日に高めています。JLLによる2015年世界都市格付けによると、台北市の高度競争力は世界第5位、fDi金融タイムズにおける2015年都市投資レポートでも、アジア太平洋地域の中型都市では第1位にランク付けされています。

台北市基本投資環境		
自然 人文	地理	台湾北部　東経 121.6 度　北緯 24.9 度
	面積	271.8 平方キロメートル
	気候	亜熱帯季節風気候　年間平均気温 23.8℃
	人口 / 人口密度	271 万 8 千人／ 9,948 人（人 / 平方キロメートル）
	平均緑地面積	5.30 平方キロメートル / 人
	労働力人口	1,325,000 人
	一キロ平方メートル当たりの就業人口	4,875 人
	各産業の就業人口	農林漁牧業 0.17%、製造業 18.91%、サービス業 80.92%
	就業者の教育程度	60% 大卒　MBA 学位取得者数はアジア 1 位
	教育普及程度	義務教育終了率 99%
経済 概況	総営業額	41 兆 9640 億円
	営業額トップ 5 の産業	卸及び小売業、金融保険業、製造業、データ・通信業、建設業

2015年末までの統計

世界市場へアクセス

巨大な市場である中国と東南アジアの目の前、東アジアの中央に位置している台北は、北には台北港、基隆港、南には桃園空港、市内に松山空港を有し、2つの空港と2つの港から世界市場へのアクセスが可能となっています。

台北から上海、ソウル、東京、香港、バンコク、シンガポールなどアジアの主要都市までの平均飛行時間は約4時間ほどです。海の便でもアジアの5大主要港（香港、マニラ、上海、東京、シンガポール）との航路があり、平均航海時間は53時間と、台北を経由して世界の市場と国際貿易を行うことが可能です。

台湾各地への交通の便利さ

台北市は台湾で最も重要な交通の要所であり、中でも交通の要となっている台北駅では毎日50万人もの乗客が台北MRT（地下鉄）、台湾新幹線、台湾鉄道、長距離バスなどに乗降し、台湾国内の快適で便利な交通を利用しています。台湾の南北を貫く台湾新幹線によって、台湾全土は「一日生活圏」となりました。特に台北を中心とした一時間範囲内の5都市には資源が集中し産業ベルトを形成しています。

Strategically Positioned for Success

航空

毎日の乗客数は600万人以上、3時間以内に上海、ソウル、東京などの主要都市への移動が可能

台湾鉄道

毎日の乗客数は62万人、台湾を縦に貫く縦貫線には北部だけで30を超える駅があり、基隆や新竹などへの移動もスムーズ

台湾新幹線

毎日の乗客数は15万人以上、1時間以内に台中まで、2時間以内に高雄までの移動が可能

長距離バス

毎年の乗客数は174万人、400路線に4,000台を超えるバスが稼働

台北 MRT（地下鉄）

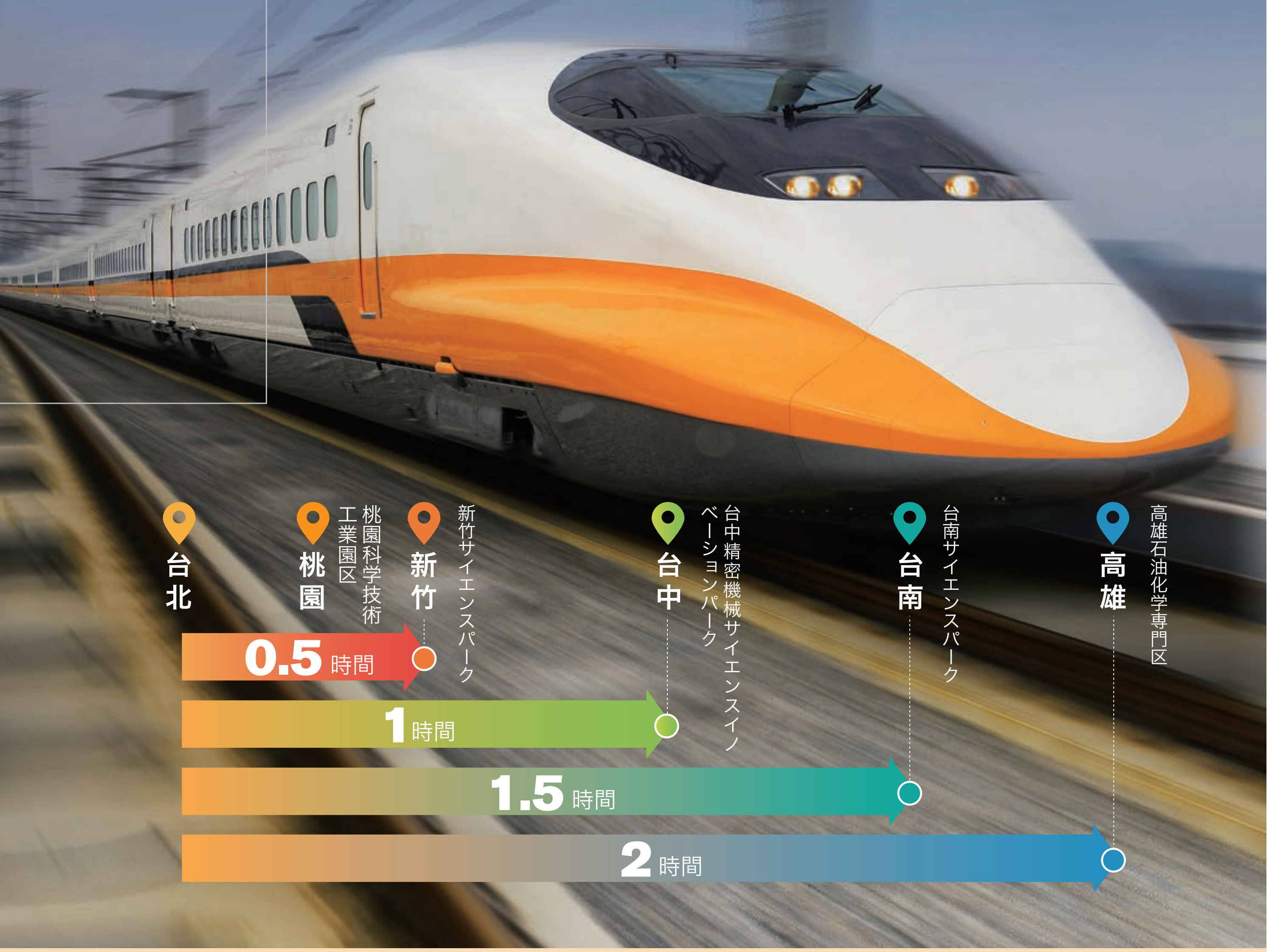
毎日の乗客数は200万人以上、現在5路線、117の駅が運営されており、システムの安全性は世界トップクラス

U-Bike（レンタサイクル）

一日の利用者数は5万人以上、現在7万台、レンタルポイントは200以上あり、24時間レンタル可能、世界最高の稼働率

タクシー

24時間の無線または衛星配車で3万台以上が稼働



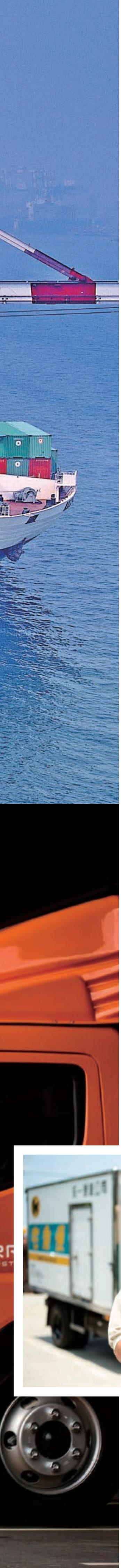
台湾政府は2016より「五大イノベーション研究開発計画」を発動し、「グリーンエネルギーサイエンステクノロジー」、「国防産業」、「アジアシリコンバレー」、「バイオ医療」、「スマート機械」などの産業ベルトを立ち上げてきました。台北から台湾高速鉄道に乗ることで、アジアシリコンバレー計画が実施されている桃園、精密機械産業が集中している台中、グリーンエネルギーサイエンステクノロジーの研究開発が進んでいる台南、国防戦艦製造の中心地である高雄、または南港を中心としたバイオ産業の中心地、医療材料の研究開発地区である竹北、台南科学サイエンスパークなどにも、すべて2時間以内に到達することができます。台北にオフィスを構えることで、「五大イノベーション研究開発計画」のメリットをすべて享受することができます。

陸海空、便利な交通網

台湾は世界で初めて高速道路の自動料金システムを採用した国で、台北市内から南北を貫く高速道路への連絡はもちろん、市内の松山空港、郊外にある桃園国際空港、そして二つの国際港まで、陸、海、空のすべてにおいて便利な交通システムが構築されています。

陸運	10本の東西 14本の南北主要道路が 3本の高速道路に連絡
海運	2つの国際港と、保税区 （台北港、基隆港）
空運	2つの国際空港 （松山空港、桃園国際空港）

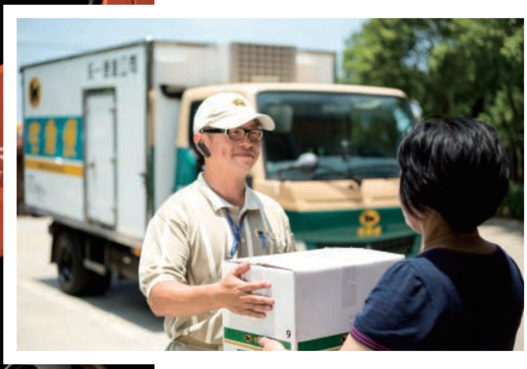
Strategically Positioned for Success



高速物流の競争力が大躍進

台湾には1万社を超える物流倉庫、運輸業者がありますが、そのうち半数の業者が台北に集中しています。また、ネットショッピングの高速化により、台北市内であれば6時間以内の物流が安定提供されているばかりでなく、インターネットとクラウド能力の高さから、完全なトラッキングが可能となっています。陸海空を駆使した運輸ネットワークは、低コストで高速なサービスを提供しています。OEMを中心とした台湾製造業を支えている倉庫管理は、カスタマイズ能力の高さから、ITビジネスに特化したサービスを積極的に取り入れ、世界中の顧客の競争力を高めています。

市内物流	海、空最短通関 （「免検査報告書」の審査）	輸出業者の持ち込みから関税通貨	宅配便貨物専門区
6時間で配達完了	10分	航空便 4時間 海運 24時間	24時間通関作業



国際的運輸業者の台湾進出

台湾の運輸業の実力は国際的な運輸業者にも認められています。UPS、DHLなどは台湾を重要な配送センターと位置付けていますし、TNT、FedEx、または日本第2の物流業者である近鉄運通などの物流企業も台湾に国際物流センターを設けています。台湾物流の重要性はアジアだけでなく世界的に見ても高く、サプライチェーンを構築する上で強力なバックアップとなることは間違いありません。

提供：Plan b

提供：Plan b

CHAPTER 3

知識の集積と優秀な人材

2015年のIMD世界人材レポートによると、台湾は近隣の国家に大きく勝る世界第23位、アジアでは第4位の優秀な人材が集まっています。もちろん、首都たる台北には国内でも優秀な研究人材が集まる中央研究院以下、多くの大型経済、産業研究機構が集中しているほか、学校教育、社会訓練、産業発展など、多くの領域のスペシャリストや、人材資源が集中しています。

整った人材育成環境

台北市には人材を育成するための優れた環境が整っています。市内には30を超える大学があり、毎年6万人以上の各分野の英才を輩出しています。そのため、台北市内の就業人口は良好で、約6割が大学卒業の資格を持っています。また、学校教育だけでなく、就職後の各種職業技能訓練についても、台北市は力を入れて取り組んでおり、実用性の高いスペシャリストの育成を行っています。

A High Caliber Workforce

スペシャリストの集まる街台北

台湾には世界で最も優秀なOEM、ODMの産業バックグラウンドがあります。台湾における過去の経済発展において中心的な役割を果たしてきた台北には、多くの製造業、R&D、販売管理、国際経験など、各分野の人材と経営者が集積しており、国際企業にとっては強い味方となるでしょう。

ITの発展に伴い、台北もまた知識産業をその中心とすることとなり、今では台湾で最多のバイオ産業、ポータルサイト経営、および商品管理、データ処理、金融保険業、科学技術などの知識密集型産業のネットワーク資源が台北に集中しています。また、IOT、ICTなどの産業において、ハードウエアのサプライチェーンを持つ台北は、重要な立ち位置にあるといっていいでしょう。

また、政策が緩和されるに伴い、政府は積極的に外国人を受け入れはじめ、外国人による創業に関するビザや居留許可の取得もより容易になりました。台北の人材資源はより多彩なものへと進化しています。

ファストビジネスマッチング

アジアの他の都市と比べ、台北の人材市場には競争力があるため、人材の確保が容易です。企業は人材ネットワークサイトや、各種マッチングにより各方面の人材を探すことができるほか、学校との協力体制の確立やAIESEC、ECCTなどの実習契約を利用することにより、将来の社員を見つけることができます。また台北から30分のところにある新竹サイエンスパークの科学技術要員を雇用することも可能です。

A High
Caliber
Workforce

CHAPTER 4

豊かな産業群

「サイエンスアイランド」とのも持つ台湾は、そもそも科学技術に関する製造業が盛んです。半導体、オプトエレクトロニクス、データ、通信などに関する製品では、世界市場の７割を超える市場占有率を誇るほどの技術と競争力を持っています。

台湾産業を牽引してきた台北には、その伝統的な強みを進化させることで、国際的なB2B環境、下請け業者、サプライチェーンなど、完全で効率性、柔軟性を兼ね備えた研究開発から製造までをカバーするバックアップ体制が整っています。また、新製品の開発からその製品化までの製品の良品率はアジアの他国を大きく凌駕しています。

台北には多くの産業が集中しているため、多くの創業も台北で行われるほか、国内外の大手メーカーについても、そのほとんどが台北に集中しています。例えば、5割以上の華僑投資、7割以上の外国企業は、すべて台北に本拠地を置いています。このことからも、台北の環境が外国企業にとって企業やR&Dを台北に置くことを容易にしていることがうかがえます。また、8割の金融業の本店も台北にあるほか、台北市内の金融保険企業は11,000店舗、台湾国内銀行及び外国銀行の支店も1,000店舗を超えています。台北は台湾の金融都市としてだけではなく、アジアで最も重要な金融センターとして機能しています。

Dynamic Industrial Clusters

台北科学技術ベルト

台北市の東に位置する南港ソフトウェアサイエンスパークと内湖サイエンスパークは、データ、通信、バイオなどの産業ベルトを形成しており、多くのR&D、販売サービスなどの経済産業も含めて16万人以上の科学技術に関する英才が集結しています。

南港ソフトウェアサイエンスパークは世界三大インテリジェント型サイエンスパークで、世界クラスの環境を備えているため、NEC、AMD、SONY、IBMなどの国際企業が拠点を置いています。また、バイオ産業、IC 設計、デジタルコンテンツなどを中心に、年間1兆3400億円を超える営業額を上げています。台北市内に存在する企業本部およびR&Dの三分の一がこれらサイエンスパークに集中していることには理由があります。内湖サイエンスパークの年間営業額は13兆円を超え、パーク内に入居している企業は約4,500、R&Dセンター12と、台北で最も高密度な産業・企業の中心となっています。

南港バイオ技術企業群

台北市には周辺産業のハード及びソフトが整っており、20のバイオ系研究所、全国の40%のバイオ関連育成機構、90%の創業、投資、研究開発メーカーなどが台北市内に集中しているため、人材の育成からサプライチェーン、臨床市場に至るまで、すべてを台北でまかなうことができます。

全国でのバイオ産業の売り上げの半分が台北に集中しており、400社のバイオ関連企業で、4334億円もの売上を上げています。台北は台湾におけるバイオ産業の中心です。

産業の発展と新たな創業と投資を促進するため、台北市では2011年から「台北市産業発展自治条例」を施行するとともに、「台北市産業発展基金」を設立、そのうちバイオ産業に関する補助金は2億6700万円に上り、バイオ産業の創業、研究開発、ブランドの立ち上げなどに利用されています。

Dynamic Industrial Clusters

北投士林サイエンスパーク

内湖、南港両サイエンスパークの成功から、台北市は第三のサイエンスパークの整備に乗り出しました。北投士林サイエンスパークは、総面積194平方キロメートル、将来の科学技術、バイオ技術および通信産業の発展基地として、注目されるサイエンスパークです。中でも25平方キロメートルが使用される科学技術産業専用エリアは、前述の台北のサイエンスベルトと連携してより完成度の高いサイエンスパークとして機能することでしょう。将来、士林周辺の社子島地区は、自然に優しい生態開発方式を採用し、水と触れ合える公園がサイエンスパーク全体を取り囲む形で設計されます。バイオサイエンス、メディア、データ、電子、通信、バイオ農業などの産業が中心となって進駐することとなるこのサイエンスパークは、産業ベルトの発展に大きく貢献することとなるでしょう。

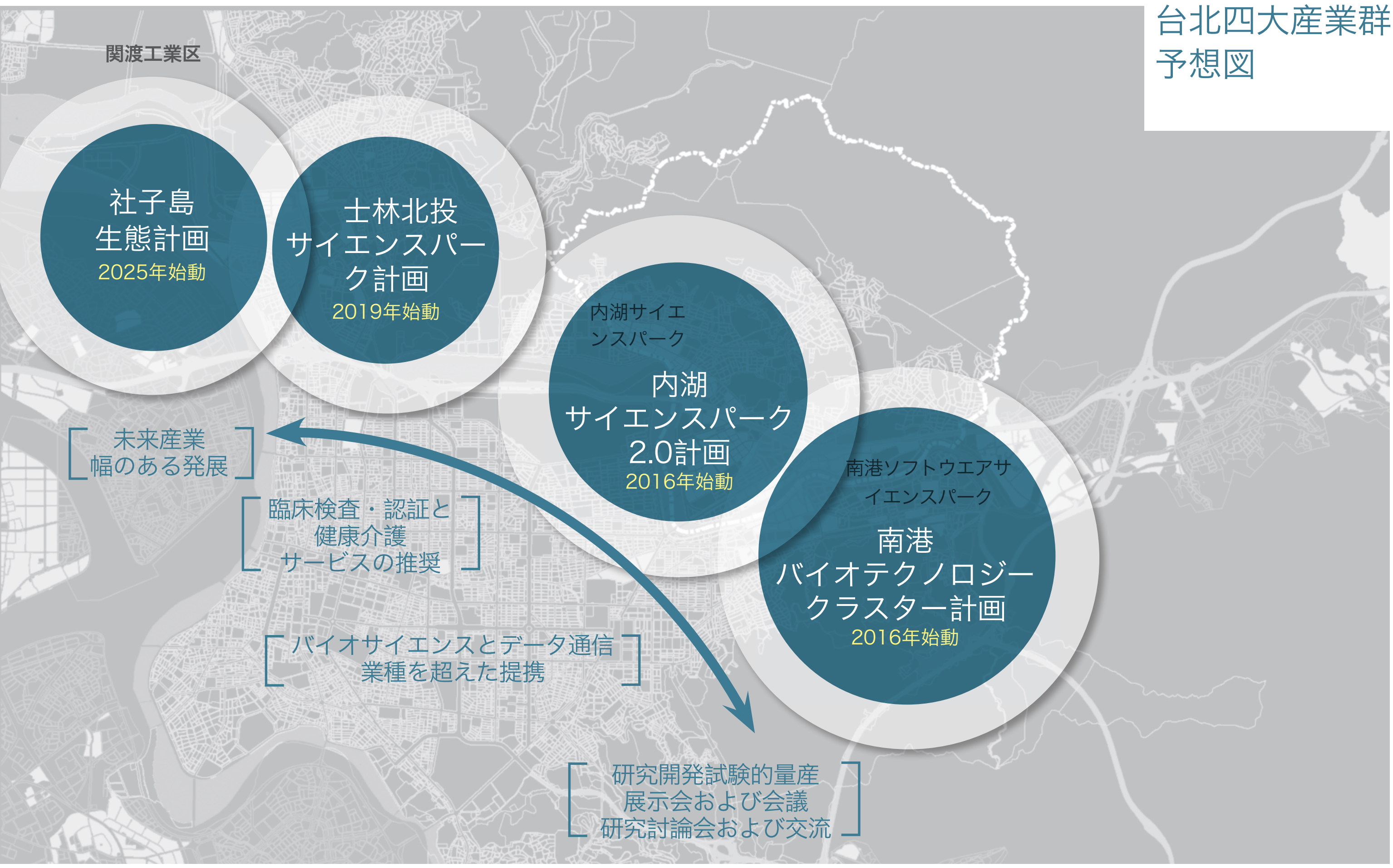
イノベーション産業基地

中小工場、実験室、創業アクセラレータなどの資源は、すべて台北の周辺に集中しており、新製品と技術の実験基地を形成しています。台湾のイノベーションはIT関係のものが多数を占め、国際イノベーション環境GEDIではアジアで1位の地位を占めています。台北だけで180ものイノベーションプラットフォーム、育成センター、共同作業室、ソーシャルネットワーク、天使投資グループ、創業インキュベーター、創業アクセラレータ、リスク基金など、台北には創業に関する様々な資源が集中しており、容易に創業を行える環境が整っています。

台湾における創業アクセラレータとインキュベーターは、AppWorks の初期投資であるGarage⁺、CIT（Center for Innovation Taipei）と台湾新創競技場などがあり、どれも国際的な創業力を台湾に伝える役割を果たしてきました。政府もまた積極的に作業空間、サービス、奨励補助などを行うことで、創業者たちの共同創業などを支援してきました。電動バイクgogoro、FabLab Taipeiは台北を一つの実験場として大成功を収めています。「StartUP@Taipei創業台北」では、創業診断を行うことで、政策や資源などに関する情報や、カスタマイズ化された創業コンサルティングを行っているほか、経験交流会などを主催することで、創業者たちの夢の実現に力を注いでいます。

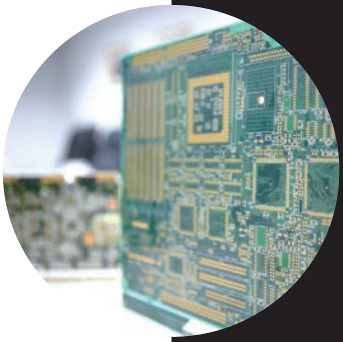
Plan b 提供

台北四大産業群予想図



世界最強の
産業サプライチェーン

台北科学技術ベルトは北台湾産業ベルトに直結しているため、企業は2 時間以内に半導体、データ通信、電機、機械、化学工業などのメーカーと接触することができ、また、このように都市部に集中した産業を利用することで、研究開発から、製品の立ち上げ、製品テストまでを短期間に行い、世界市場への進出を効率よく行うことができます。



観光　会議・展示会　メデイア・放送　IT　半導体　通信　デジタルコンテンツ　電子・電機　バイオ医療

車両　半導体　デジタルコンテンツ　電子・電機　太陽光発電　グリーン・エネルギー　バイオ医療

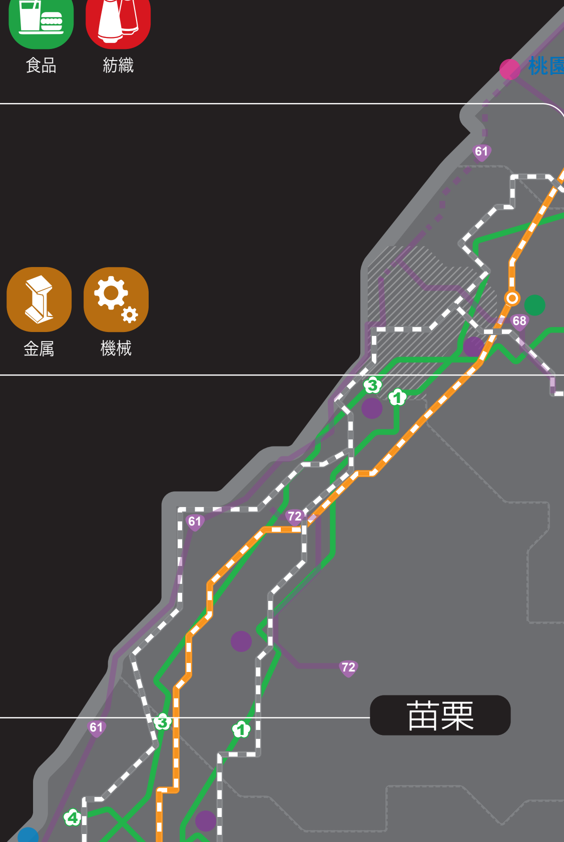
食品　紡織　印刷　陶器　プラスチック　金属　機械

クリエイティブ産業　車両　航空　倉庫・物流　半導体　太陽光発電　食品　紡織

半導体　通信　電子・電機　コンピューター関連　太陽光発電　バイオ医療　金属　機械

倉庫・物流　電子・電機　バイオ医療　食品　紡織

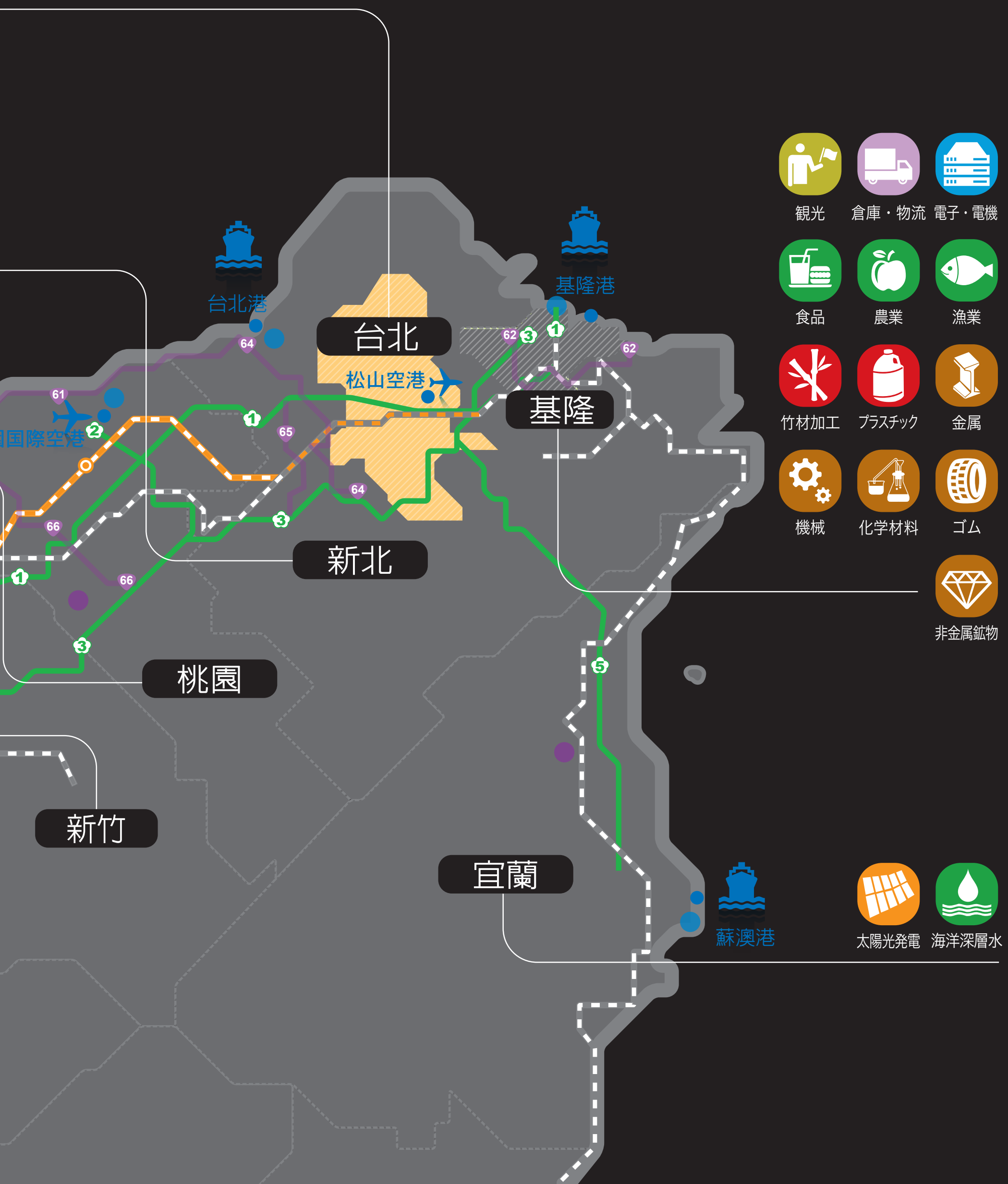
陶器　ガラス　化学材料　非金属鉱物



イノベーションクラスター

台北は2016年に「ワールド・デザイン・キャピタル」のタイトルを獲得しました。台北の企業は、ドイツiF、red dot、日本G-mak、アメリカIDEAなどの国際デザイン展において、2,100を超えるタイトルを獲得しており、デザインに関する競争力は世界第13位という、デザイン、カルチャー、イノベーションが活発に行われている国際都市です。2015年に雑誌『30』が行った「企業が最も愛するデザイナー大調査」によると、台北には、企業から愛される10のデザイン関連学部を有する大学の半数が集中しており、毎年5,000人以上のデザイナーの卵たちが生まれています。また、2016年にイギリスの『フィナンシャル・タイムズ』の発行する雑誌『fDi Intelligence』に掲載された「Asia-Pacific Cities of the Future2015/16」によると、台北では2010年から2014年までの間に24,000を超える特許が申請されており、これは調査対象となっている都市の中では第3位となっています。台北市内には、華山文化創意園区、松山菸工場文化園区、南港流行音楽文化園区、台北国際芸術村など、クリエイティブ産業の集中しているクリエイティブエリアのほか、10以上のクリエイティブ街があり、市内の各地にデザインとイノベーション、そして産業のエネルギーが感じられます。

提供：Plan b



Dynamic Industrial Clusters

世界とリンクした国際都市

グローバル化の波の中で、台北は多元的な社会を残しながらも自由で開放的な対応により、国際社会とリンクした国際都市であり続けました。国際水準のソフトウェア、ハードウェアを有し、完全かつ透明性の高い知的財産権の保護、排他的ではない街の環境など、すべてにおいて海外からの投資家を台北に引き付けています。

台北は、「競争力の高い都市」、「アジア太平洋地域における中型未来都市」、「最も旅行に適した都市」、「インターネット社会指標」など多くの世界的なレポートや研究結果において、常に上位を占めている「潜在的投資能力の高い都市」です。

国際会議、展示会の中心地

台北では国際会議や展示会が頻繁に開催されており、その頻度は世界第30位で、アジアでは第5位です。2014年に開催された展示会の総面積は、アジアで第2位、毎年開催される「台北国際コンピュータ見本市」は世界第2位の規模を誇っています。また、世界三大自転車見本市で、アジア最大でもある「台北国際自転車見本市」も台北で開催されています。台北市内には、台北世界貿易センターと南港展示ホールの二つの展示会場があり、一年を通して様々な見本市が開かれています。世界のビジネスの流れを理解する上で、台北は重要な情報収集の場でもあります。

国際試合、展示会

台北では、2009年に台北デフリンピック、2010年に台北国際花の博覧会、2016年にワールド・デザイン・キャピタルなどの国際的なイベントが開催され、好評を博しました。2017年には夏季ユニバーシアードが開催される予定で、100を超える国や地域の一万名の選手が参加します。またこれらの国際イベントを行う上で、台北は常にCO_2の削減、クリーンエネルギーの奨励など、国際都市として行うべき努力をしてきました。

台北で開催される重要な国際試合と展示会

Dynamic
Industrial
Clusters

自由で民主的かつ透明度性が高い法制度

台湾の法制度は透明性が高く、知的財産権に関する法令は、国際規範を遵守しており、特許などの知的財産権の保護に関しては、簡略化されたライセンスプロセス、知的財産裁判所による専門的な審理など、十分な保護が行われています。また、政治的にも安定しているため、外貨市場も安定しています。国から地方自治体に至るまで、法律による人権と自由は保護されており、外国人でも安心して創業投資が行え、また成果を上げることができる、安心で専門化された多元的なサービス環境が、台北にはあります。

フレンドリーな環境

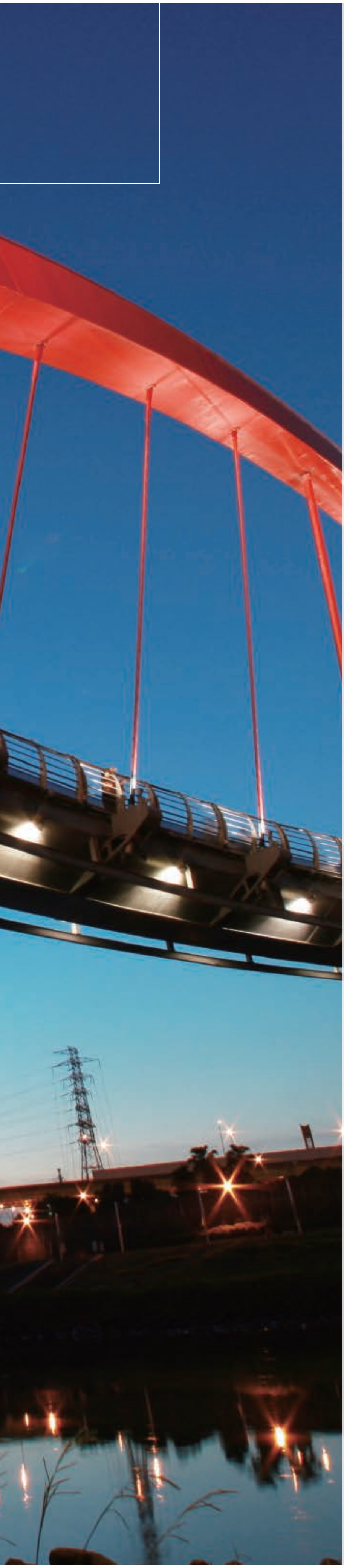
台北市の宿泊、ショッピング、食事、交通などは、すべて多言語での表記や説明がなされています。また、市民の英語能力は平均して高く、さらに日本語や韓国語、東南アジア諸国の言葉を理解する人が増えてきています。外国人の方にとっては、ビジネスにせよ、旅行にせよ、人々のあたたかさを感じることができるでしょう。

A Safe and Convenient Living Environment

CHAPTER 5

安心で便利な居住環境

ゆったりとした時間が流れる路地裏と、華やかな大通りの組み合わせからなる台北は、昔ながらの伝統と、現在の流行が交錯した現代都市です。台北は台湾の政治、経済、文化の中心としてだけではなく、人を育む多彩な都市でもあります。台北には高い生活機能、良好な法環境、現代化されたサービスなど、すべてのものが揃っています。観光、ビジネスまたは長期滞在を問わず、誰もが溶け込める街、それが台北です。



人こそが本質　変わらぬ風情

台北には穏やかな気候と、豊富な文化に育まれた人文的背景があります。台北は友好的で住みやすい都市です。

身近にある自然環境

台北市では自然環境を身近に感じることができます。わずか30分ほどの移動で、海にも山にも出ることができるほか、市内にはいたるところに大きな樹木が植えられ、公園などの緑も多く見られます。市内を散策するだけで、台北市の自然に包まれている安らぎを感じることができるでしょう。

あたたかい人文風情

百年以上の歴史を誇る台北市は、異なる歴史と文化、宗教信仰の影響下に育まれた人文的風情により、独特の生命力と創造力を感じることができる都市です。台北市民の友好的で多元性と秩序のある態度は、台北を訪れた多くの人々の心に深い印象を与えています。

CO_2排出削減都市

CO_2の排出を抑えることで、都市経営を永続的に行うことは台北市の願いの一つです。「ごみ収集所の廃止」、「ごみ袋有料化」などの環境政策を実施して十余年、資源回収率の向上と、ごみの減量に成功しました。台北市では、大規模な環境保護政策と、緑化生活を軸にしたCO_2排出量削減政策、「緑化運動」を敢行し、例えば公共交通機関の利用率は62.7%まで向上し、台湾で最も効率の良い都市となりました。また、近年、コミュニティー内での田畑の利用の促進など、台北をより緑化する試みが始まっています。

A Safe and Convenient Living Environment

便利な生活　友好的で安全

整備されたインフラ、現代化された科学技術サービス、優良で専門的な医療サービス、ショッピングの便利さなど、「友好的都市」台北は雑誌『天下』の2015年度幸福都市調査において、再度全国1位に輝きました。旅行、生活を問わず、安心して過ごせる街、それが台北です。

便利なデジタルITサービス

インターネットはデジタルビジネスの発展に欠かせない基本条件ですが、「2016年インターネット型社会都市指標」において、台北市は「永続的都市発展」および「ICT成熟度」において、世界第11位、アジアでは第4位の高評価を受けました。台北市は2014年に「スマート都市」の仲間入りをし、家庭におけるコンピューター所有率は9割を超え、光ファイバーの普及率も8割を超えました。台北市内のどこにいても、3G、4G、Wi-Fiを問わず、容易にインターネットにアクセスすることが可能です。

台北市内では、松山空港、台北駅、MRT各駅、各観光スポットなどに設置されたサービスセンターで、「台北公共エリア無料Wi-Fi(Taipei Free)」の利用を申請することで、台北市内に1万ヶ所近く設置されているWi-Fiアクセスポイントに無料で接続し、高速インターネットを利用することができます。

安心な居住空間

雑誌『エコノミスト』の2015年世界安全都市レポートでは、台北は第13位、アジアでは東京、シンガポール、大阪、香港に次いで第5位でした。台北はほかの国際都市に比べ、犯罪率が低く、深夜に外に出ても、身や財産の危険を感じることがない、居住、ビジネス、旅行に適した安全で自由な都市です。

台北では現在サイクリングロードが各地で建設されているほか、健康でCO_2の削減にもつながるレンタサイクルYouBikeの設置が進められています。同時に歩行者用道路や、道路の緑化もこれまで通り進められているため、台北の街はこれからもどんどん安全で、人にやさしくなっていくでしょう。

専門的な医療サービス

台湾の医療水準と介護の質は世界でもトップレベルです。優良な医療サービスと国民健康保険は世界中から注目されているだけではなく、国際メディアでも、度々紹介されています。

台湾の首都である台北には8軒の医学センター、7軒の広域病院、22軒の地区病院、および3,000軒を超える診療所、病院などの多くの医療資源が集中しています。医療人材の質と技術、医療の質と設備は、どれも国際水準で、いつでも確実な医療サービスを受けることができます。合法的に雇用された外国人または居留証を持つ外国人は、規定により国民健康保険に加入し、台北市民と同様の医療保護を受けることになります。台北市内には、台湾大学病院、新光病院、国泰病院、長庚病院など、国際医療を推進する病院が数多く存在し、外国人でも安心できる優良な医療サービスを提供しています。

年中無休の便利なサービス

台湾には1万軒を超えるコンビニエンスストアが存在しますが、その5分の1は台北に集中しています。台北では5分も歩けば必ずコンビニエンスストアにたどり着くといわれるほど、世界で最もコンビニエンスストアの密度が高くなっています。ファミリーマート、セブン-イレブン、OK、ハイライフの4大コンビニエンスストアチェーンは、食品などの販売の外、料金の支払い、宅配便、プリント、チケット購入など、生活にまつわる様々なサービスを、24時間年中無休で提供しています。

世界でも有名な24時間営業の書店、自動化図書館など、台北ではいつでも書籍の香りに触れることができます。また、観光夜市やバー、深夜まで営業しているファーストフード、料理店など、眠らない街台北の夜は多様性に満ちています。そのほかにも、フィットネスクラブや薬局、大手スーパーなど24時間営業の施設が多数存在しています。

A Safe and Convenient Living Environment

多元化された宗教信仰

多元化された宗教、信仰を包括する台北では、道教、仏教、プロテスタント、カトリック、イスラム教、モルモン教など、あらゆる宗教を受け入れ尊重しています。台北ではひとつの通りに多くの宗教が共存している景色を見ることができます。

余暇とレジャー 魅力ある生活

自然の美しさ、文化財、古跡、遺跡が多く点在する台北には、多くの観光スポットのほか、それを楽しむための多くの宿泊施設やレストランがあります。それらのスポットで、台北の歴史や文化に触れ、展示や芝居を見ることで、心も体もリラックスすることができるでしょう。台北市では、多くの娯楽イベントを提供しており、2015年の「アジア太平洋地域旅行都市レポート」では、成長率第1位となりました。また、旅客の台北での滞在期間は6日と長く、これはアジアでは第2位の長さです。これらのことから、台北には多くの文化など、多様性に富んだ観光資源が存在し、訪れる人々を飽きさせない街であることが分かります。

多元性に富んだ観光スポット

台北市内には、台北101、故宮博物院、陽明山国家公園、華江雁鴨公園、関渡自然公園、猫空、北投温泉区、龍山寺、行天宮、そして世界に名だたる観光夜市など、数多くの観光スポットが点在しているほか、5つの山に20の登山遊歩道と、「青色公路（ブルーライン）」が設けられており、訪れる人を飽きさせません。

快適なビジネス、観光サービス

台湾の中心である台北では、国際水準のビジネス、観光サービスを受けることができます。270平方キロメートルの範囲内に、25,000部屋を超えるホテル、ビジネスホテル、旅館、民宿などの選択肢の多い宿泊施設が存在するため、この地を訪れる人は、自分に合った宿泊施設を利用することができます。

豊富な文化イベント

台北には多くの博物館、カルチャーセンター、美術館、展示場、都市再生前進基地（URS）、創造産業エリア、台北芸術センターなど、独創性と特色に富んだ表現の場が多数存在し、毎日どこかで芸術イベントが開催されています。台北は、多元性と芸術性の豊富な芸術の街でもあります。

ショッピング天国

台北には中華源流の美食や、世界各国の美食のほか、庶民の味や、創作料理など、幅広い飲食文化が存在し、美食家達の味覚を満足させています。台北を訪れる際には、ぜひタピオカミルクティー、小籠包、牛肉面など、世界でも有名な台湾の美食をぜひ楽しんでみてください。

台北市内には、多くのショッピングポイント、市場、百貨店などが林立しており、ファッション、アクセサリー、ジュエリーなど、幅広いショッピングを楽しんでいただける環境が整っています。

提供：台北市政府文化局

A Safe and Convenient Living Environment

自然を身近に感じることができる生活環境

台北は盆地であることから、周囲を見渡せば多くの緑に触れることができます。台北市内には山の公園から水辺の運動場まで、800を超える公園や緑地が存在し、市民は生活の中で木陰や公園などの自然に触れることができます。台北を訪れた際には、川辺の公園で自転車に乗り、太極拳を学び、スカッシュなどの運動に興じてみてください。

レンタサイクル　YouBike

今や台北の風景ともなった世界一の利用回転率を誇る台北のレンタサイクルYouBikeは、MRTや、観光スポットなど200を超えるポイントで利用することができます。台北には6本合わせて約100キロを超える河川自転車道が整備されており、河川の美しい風景を楽しみながらサイクリングをすることができます。YouBikeは悠遊カード（ゆうゆうカード：台北MRTの外、高雄MRT、台湾鉄道、および全国の公共交通施設で使用することができる便利な交通系ICカード）一枚あれば借りたい場所で借りて、返したい場所で返すことができます。

身近な存在スポーツセンター

台北には多くのフィットネスクラブや、公共の運動施設のほか、バスケット、バドミントン、テニス、バレーボール、野球などの運動場も多数存在します。また、台北市内の12の行政区では、それぞれ、市民スポーツセンターを設置し、事務、スカッシュコート、プール、アーチェリー、ロッククライミングなどの多くのスポーツ設備を提供しているため、どこでも手軽に運動を楽しむことができます。

CHAPTER 6

専門サービス積極的な協力体制

台北市政府はマッチング、営業場所調査、工場登記、資金融資、人材確保、創業コンサルティングなど、企業サポートに関する総合窓口を設け、投資に関する多くの業務を受け付けています。

《外国人投資条例》の規定により、外国人が台北で投資を行う場合には、研究開発補助、地代優待、低利子融資、駐在地点優待などの各種の奨励、補助を受けることができるため、運営コストの大幅な削減を図ることができます。一方、台湾の金融機関の８割の本店、投資会社の９割以上が台北に本社を構えており、その資金流通の自由度、融資の容易さなどから、台北は世界 24 大金融市として、企業が安定して金融の専門サービスを受けることができる都市として認められています。

台北市投資サービス事務所

企業が事業を行う上で遭遇する各種問題の早期解決に協力するため、「台北市投資サービス事務所」を設立し、関連法規、税務、投資環境評価、投資優待、研究補助などに関するコンサルティングサービスを行っており、企業が投資をする上で問題となる可能性のある点について、政府と自治体の話し合いの場を設けるなどのサービスを行っています。同時に、企業の工場用地や事務所探し、関連業者とのマッチング、最適な人材の紹介なども行っています。

産業発展奨励補助事務所

創業と投資を奨励することで優良な創業空間を生み出すために、台北市では企業がその創業から研究開発、ブランドの立ち上げ、更には新たな投資に至るまで、全般的な奨励補助を行っています。台北市では産業発展自治条例を定め、2016年10月までに計1,937件の申請を受理し、883件に関して31億6250万円の奨励補助を行いました。これによる創業投資は結果として580億円を超え、資産額は3794億円増加、雇用者数も6,300人増加しました。

Professional Services for Investors

StartUP@Taipei創業サービス事務所

アジアで第一の創業環境と言われる台北市は、世界経済発展の流れであるイノベーションと創業を大切にするため、「StartUP@Taipei創業サービス事務所」を設立し、創業者への統一窓口としてサービスを提供しています。政府と地方自治体も交えた創業コンサルティングサービスを提供し、各種低利子または無利子融資、奨励補助などの創業資源の申請の補助までを行っています。さらには「StartUP@Taipei創業台北サイト」を開設、創業に関する資料の公開を行っています。また創業者がより順調に経営を行えるよう、無料の顧問サービスを提供し、これから創業を行う未来の創業者に対して、企業運営診断や、財務計画なども含んだ総合的な諮問、診断、補導サービスを提供しています。そのほかにも、毎月一度スペシャリストを招いての講座を開設し、創業に関する経験を分かち合うなど、より一層の創業環境を整えるためのお手伝いをしています。

提供：Plan b

サービス項目と窓口

台北市投資サービス事務所

サービス項目：投資進出 /投資障害の排除 / パートナー企業マッチング / マーケティング情報

ホームページ：http://invest.taipei

電話：台北市民ダイヤル1999内線4518、4519

専用ライン：+886-2-27574518、+886-2-27574519

住所：〒11008台北市信義区市府路1号　北区2階

StartUP@Taipei創業サービス事務所

サービス項目：創業コンサルティング、融資関連

ホームページ：www.startup.taipei

電話：台北市民ダイヤル1999（県外からは02-2720-8889）内線6498、1431、6616

住所：〒11008台北市信義区市府路1号　北区１階

産業発展奨励補助事務所

サービス項目：産業発展奨励補助関連

ホームページ：https://www.industry-incentive.taipei

電話：台北市民ダイヤル1999（県外からは02-2720-8889）内線1428、1429、6625）

住所：〒11008台北市信義区市府路1号　北区１階

台北市商業処

サービス項目：会社、商業登記

ホームページ：www.tcooc.taipei.gov.tw

電話：台北市民ダイヤル1999（県外からは02-2720-8889内線6485、6491）

住所：〒11008台北市信義区市府路1号　北区１階

台北市政府産業発展局工商サービス科

サービス項目：工場登記

ホームページ：www.doed.gov.taipei

電話：台北市民ダイヤル1999（県外からは02-2720-8889）内線6562、6565、6572

住所：〒11008台北市信義区市府路1号　北区１階

TAIPEI
臺北

台北市民ダイヤル 1999
県外からは 02-2720-8889
For callers in Taipei City, please dial 1999 for the Citizen Hotline.
For callers outside of Taipei City, please dial 02-2720-8889.

台北市政府産業発展局
住所：〒11008 台北市信義区市府路 1 号
ホームページ：www.doed.gov.taipei
Department of Economic Development, Taipei City Government
Address / Shifu Rd., Taipei, 11008, Taiwan, R.O.C.
Website / http://www.doed.gov.taipei

PRINTED WITH SOY INK™

広告